

令和5年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況と効果検証

No	①事業名	②事業概要(目的)	③事業始期	④事業終期	⑤総事業費	⑥交付金充当額	⑦事業実績(経費内訳)	⑧効果・成果	⑨担当課
1	都留市電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金【低所得者世帯給付金】	コロナ禍による物価高騰の負担感が大きい低所得世帯への負担の軽減を図るため、該当世帯へ30,000円を給付する。	R5.6.1	R6.3.31	102,060,000	102,060,000	低所得者世帯給付金 【合計】102,060,000円 30,000円×3,402世帯	3,402世帯に30,000円を給付し、コロナ禍による物価高騰の負担感が大きい低所得世帯への負担を軽減することができた。	福祉課
2	都留市電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金(事務費)	コロナ禍による物価高騰の負担感が大きい低所得世帯への負担の軽減を図るため、該当世帯へ30,000円を給付する。	R5.6.1	R6.3.31	5,625,880	5,625,880	低所得者世帯給付金事務費 【合計】5,625,880円	同上	福祉課
10	上水道使用料等の基本料金免除③	コロナ禍における原油価格や物価高騰等の影響を受けた生活者や事業者を幅広く支援することを目的として、水道料金の基本料金を3回分(6カ月分)免除する。	R5.8.1	R6.1.31	80,803,180	80,803,000	上水道、簡易水道、組合簡易水道使用料の基本料金相当額の減免 【合計】80,803,180円	令和5年8月から令和6年1月にかけて上水道22,887件、簡易水道14,890件、簡易水道組合6件の水道使用料の基本料金相当額を減免し、コロナ禍における原油価格や物価高騰等の影響を受けた生活者や事業者を幅広く支援した。	上下水道課
13	学校給食費無償化事業	コロナ禍による原油価格や物価高騰による食料品価格やエネルギー価格の高騰による影響を受ける小中学校の保護者の負担を軽減するため学校給食費を無償化する。	R5.4.1	R6.3.31	99,636,088	35,271,000	学校給食費無償化 【合計】99,636,088円	市内小中学校の学校給食費347,791食分を無償化することで、コロナ禍による原油価格や物価高騰による食料品価格やエネルギー価格の高騰による影響を受ける小中学校の保護者の負担を軽減した。	学校教育課
14	自治会防犯灯電気料金補助①	コロナ禍による原油価格や物価高騰によるエネルギー価格の高騰による影響を受ける自治会の負担を軽減するため防犯灯の料金を一部補助する。	R5.6.1	R6.3.31	330,900	330,000	自治会防犯灯電気料金補助 【合計】330,000円 1,103灯×300円=330,900円	1,103灯の防犯灯の料金を一部助成し、三好、開地、宝地区の29自治会においてエネルギー高騰の負担を軽減した。	地域環境課
16	保育施設等物価高騰対策支援事業	市内の放課後児童クラブ等の県が助成する対象外の事業所へもコロナ禍における物価高騰への対応を支援するため、1事業者あたり15万円の支援金を給付する。	R5.12.25	R6.3.31	450,000	450,000	物価高騰対策支援金の給付 【合計】450,000円 150,000円 × 3事業者 = 450,000円	市内3事業者に支援金を給付することで、県が助成する対象外であった放課後児童クラブ等に対してコロナ禍における物価高騰への対応を支援した。	健康子育て課
17	自治会防犯灯電気料金補助②	コロナ禍による原油価格や物価高騰によるエネルギー価格の高騰による影響を受ける自治会の負担を軽減するため防犯灯の料金を一部補助する。	R5.6.1	R6.3.31	1,008,000	1,005,000	自治会防犯灯電気料金補助 【合計】1,008,000円 3,360灯×300円=1,008,000円	3,360灯の防犯灯の料金を一部助成し、上谷、中谷、下谷、東桂、禾生地区の49自治会においてエネルギー高騰の負担を軽減した。	地域環境課